

取扱説明書
スタートガイド
パーソナルコンピューター

品番 CF-FC シリーズ

本製品には、付属の取扱説明書以外に以下の取扱説明書があります。合わせてご覧ください。

『取扱説明書 基本ガイド』

『取扱説明書 活用ガイド』

『取扱説明書 操作マニュアル』

『取扱説明書 Windows 入門ガイド』

以下のURLを参照してください。

<https://jp-pc-support.connect.panasonic.com/manual#system>



紙の取扱説明書を簡易化し電子化を推進することで、紙資源使用量を低減しています。
サステナビリティへの取り組み詳細はこちら<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/pc/env>

パナソニック コネクト株式会社
〒540-8553 大阪府大阪市中央区城見2丁目2番33号
© Panasonic Connect Co., Ltd. 2025

Printed in Japan

1. 付属品の確認

付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。数量の記載がない場合は各1個付属しています。

付属品	品番	機種名
バッテリーパック※1	CF-VZSU2JJS	CF-FCシリーズ共通
ACアダプター	CF-AA6412A または CF-AA64M2A	CF-FCシリーズ共通

■その他の付属品

- 電源コード※2
- 保証書
- 取扱説明書 スタートガイド（本書）
- 取扱説明書 ご利用にあたっての注意事項
- 必ずお読みくださいチラシ
- 修理依頼書
- 4年間無償保証の登録について

※1 製品出荷時はパソコンに取り付けられています。
バッテリーパックの交換方法は、『取扱説明書 基本ガイド』『バッテリーパックを交換する』をご覧ください。

※2 電源コードは付属のものを使用してください。また、付属の電源コードは他の機器には使用しないでください。
AC100 V対応の電源コードが付属しています。必ずAC100 Vのコンセントに接続してください。



保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に『取扱説明書 ご利用にあたっての注意事項』の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本体の品番は、本体底面の品番表示でご確認ください。

SS0625-0
DHQX1981ZA/J1



2. 電源を入れる

1 ディスプレイを開く

パソコンの側面に手を添え、ディスプレイを開く

- ディスプレイを170°以上開いたり、ディスプレイに必要な以上の力を加えたりしないでください。
- ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分（キャビネット部）をお持ちください。
- 液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。



2 パソコンを電源に接続する

- お買い上げ後初めて電源を入れるときは、必ずパソコンをACアダプターに接続してください。

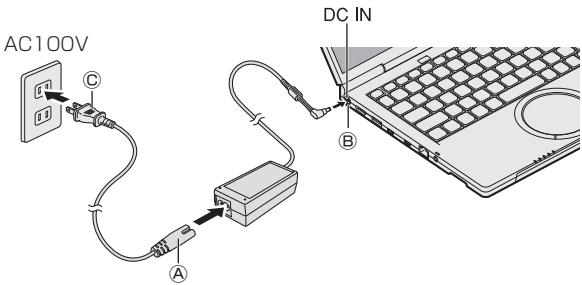
① 電源コードとACアダプターを接続する

電源コードのプラグ部④を持ち、まっすぐに奥までしっかりと押し込んでください。

接続時に固くて押し込みづらいことがあります。故障ではありません。

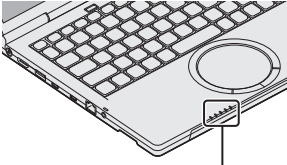
② ACアダプターをパソコンのDC IN③に接続する

③ 電源コードの電源プラグ⑤をコンセントに接続する



3 バッテリー状態表示ランプを確認する

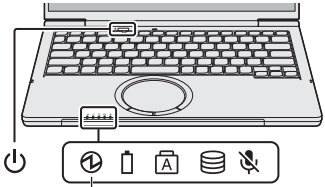
バッテリー状態表示ランプ①がオレンジ色に点灯し、自動的に充電が始まります。



4 電源を入れる

電源スイッチ①を押し、電源状態表示ランプ②が点灯することを確認します。

- 電源スイッチを押し続けたり、連続して押したりしないでください。



電源を切る / 復帰する

電源を切る	（タスク バーの  をクリック）-  （電源）- [シャットダウン]をクリック
スリープ状態または休止状態から復帰する	電源スイッチを押す

●電源状態表示ランプ②について

消灯	電源オフまたは休止状態
点灯	電源オン
点滅	スリープ状態

3. Windowsをセットアップする

- Windowsを使用できるようになるまで、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。
- Windowsのセットアップをするには、インターネットに接続する必要があります。事前に無線LANあるいは有線LANでインターネットに接続する環境を準備してください。
- ACアダプター、有線LAN以外の周辺機器は接続しないでください。
- セットアップの途中で、Microsoftアカウントを入力する必要があります。セットアップ中にMicrosoftアカウントを新規に作成できます。

お持ちの携帯端末やスマートフォンで、以下のURLにアクセスし、「Windowsをセットアップする」の手順に従って進めてください。

https://dl-pc-support.connect.panasonic.com/public/s_manual/windows11/w11setupE.pdf



無線LANご使用時のセキュリティ

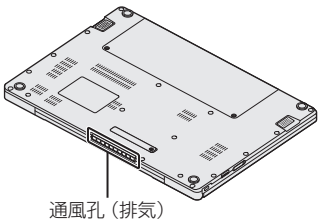
工場出荷時、無線LANのセキュリティに関する設定は行われていません。そのため、電波が届く範囲内であれば通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりするおそれがあります。無線LANをご使用になる前に、必ず無線LANのセキュリティに関する設定を行ってください。

➡『取扱説明書 操作マニュアル』『無線機能』『Wi-Fi（無線LAN）について』の「Wi-Fi（無線LAN）に接続する」

使用上のお願い

使用/保管に適した環境

- 平らで衝撃、振動、落下のおそれがない安定した場所
パソコンが落下すると、本体に衝撃が加わり誤動作や故障の原因になります。
- 使用時の環境
温度：5℃～35℃
湿度：30%RH～80%RH（結露なきこと）
保管時の環境
温度：－20℃～60℃
湿度：30%RH～90%RH（結露なきこと）
 - 上記の範囲内であっても、低温、高温、高湿度など極端に偏った環境で長期間使い続けたり、本機の近くでの喫煙や、油を使用する場所、ほこりの多い場所でのご使用は、製品の劣化により製品寿命が短くなるおそれがあります。
- 熱のこもらない環境
 - 保温性の高いところ（ゴムシートや布団の上など）での使用は避け、スチール製の事務机など放熱性が優れた場所でお使いください。
 - 放熱の妨げとなりますので、タオルや市販の一般的なキーボードカバーなどで覆わずにお使いください。
 - 本体のディスプレイは、開いた状態でお使いください。ディスプレイを閉じた状態でも、発煙・発火・故障のおそれはありませんが、温度が上がらないように動作が遅くなったり、パソコンの向き（立てて置くなど）によっては保護のため電源が切れたりする場合があります。
 - 通風孔（排気）付近は特に熱くなります。本機を長時間膝の上に載せて使用しないでください。



使用中に本機が熱いと感じたら

- CPUの動作や充電時の電流などにより本機やACアダプターが熱くなることがありますが、故障ではありません。
本機の発熱が気になる場合は、必要に応じて次の手順でファン制御モードを[本体冷却優先]に設定してください。
(タスク バーのをクリック)-[PC Hub]をクリックして、[デバイス]-[ファン]の「熱とファンの制御」の[本体冷却優先]をクリック。
 - 通風孔（排気）にはこりがたまるると冷却機能が低下します。1カ月に一度程度、ダストカバー内部のお手入れをしてください。（➡『取扱説明書 活用ガイド』『使用上のお願い』の「お手入れ」）
- 周辺機器を使用していてパソコンが熱くなった場合
気温が高い場所でバッテリーバックのみで駆動し、かつUSB機器などの周辺機器を接続している場合、パソコンが高温にならないように自動的に休止状態に入ることがあります。
休止状態に入ったら周辺機器を外し、しばらくたって温度が下がってから復帰してください。

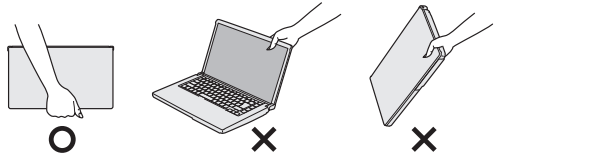
データ保護

データ保護のために次のことをお守りください。

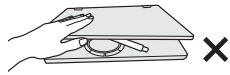
- データの機密保護としてセキュリティ機能を活用する。
(➡『取扱説明書 操作マニュアル』『セキュリティ』)
- パソコンの取り扱いには十分注意し、衝撃を与えない。
- Windowsやアプリケーションソフトの動作中およびSSDアクセスランプの点灯中は、電源スイッチに触らない。

持ち運び時の注意事項

ディスプレイが破損するおそれがありますので取り扱いには十分注意してください。持ち運び際は、ディスプレイやディスプレイ周りのキャビネット部を持たないでください。



キーボード上にペンや書類、ノート、イヤホンなどをはさんだ状態のままディスプレイを閉じないでください。



スペースの少ないカバン、パソコンケースなどに硬いものと重ねて詰め込まないでください。



自転車のかごに入れて運搬しないでください。
非常に強い振動・衝撃が継続して加わり故障の原因になります。



ディスプレイのお手入れ

ディスプレイのお手入れは、ガーゼなどの乾いた柔らかい布で軽くふいてください。



Windowsの再インストールについて

本機のSSDには保存されたリカバリー領域があり、このリカバリーデータを使ってSSDの内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
詳しくは『取扱説明書 活用ガイド』の「再インストールする」をご覧ください。
また、リカバリーディスクを作成することもできます。
詳しい情報は、次のWebページをご覧ください。
<https://jp-pc-support.connect.panasonic.com/recv/re231003>
「リカバリーイメージ ダウンロードサービス」



保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは…

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください

● 海外での使用について

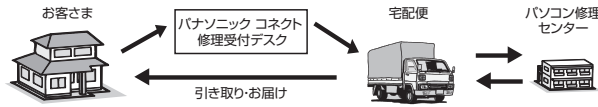
本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。
海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売り品の供給は行っておりません。
This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

■ 修理を依頼されるときは…

『取扱説明書 活用ガイド』の「困ったとき」および『取扱説明書 操作マニュアル』の「困ったときのQ&A」に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、パナソニック コネクト 修理受付デスクへご連絡ください。
弊社では、Microsoft社の方針に基づき、工場出荷時および修理時にインストールされるOSのバージョンを順次最新バージョンに変更しております。
OSバージョンの切り替えおよび関連事項などの詳細については、次のWebページをご覧ください。
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/pc/support/newslog/win11>

● 修理を依頼されるときは、修理依頼書をご確認いただき必要事項を記入のうえ、修理されるパソコンに添付してください。

● 本製品は引き取り修理、出張修理（オンサイト）サービスを実施しております。 ・引き取り修理サービスとは 修理時に、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了した後、直ちに宅配業者がお届けする、早くて便利な修理サービスです。



● 保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、パナソニック コネクト 修理受付デスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。また、出張修理（オンサイト）サービスもご希望により対応可能です。保証期間：お買い上げ日から本体1年間（ただし、バッテリーパックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます）

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。また、引き取り修理の送料はお客様のご負担となります。 ※修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用	※補修用性能部品の保有期間【6年】 当社は、このパーソナルコンピュータの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、販売終了後6年保有しています。
【部品代】部品および補助材料代	
【送料】修理品を引き取り、またはお届けする費用	
【出張料】技術者を派遣する費用	

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、お客様ご相談センター、修理受付デスクにご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客様の重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 活用ガイド』の「パソコンの廃棄・譲渡時におけるデータ消去について」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

- パナソニックのWebページ
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/pc/env/reuse>
- リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

パソコンのリサイクルについて

使用済みになったパソコンを廃棄するときは、下記Webページをご覧ください。
<https://jp-pc-support.connect.panasonic.com/supplement/recycle>

93A-1-J

消耗品と有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック	• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	フラッシュメモリードライブ (SSD) LCD (液晶ディスプレイ) 内蔵キーボード ACアダプター リチウムコイン電池 ファン	• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

● バッテリーパックは消耗品です。

ご使用環境やご使用状況によって異なりますが、目安として使用開始後約1～3年または充電回数が約300～500回で、バッテリーが劣化します。
バッテリーパックが膨らんだり、満充電後、短時間で消耗したりするようになったら、新しいバッテリーパックと交換してください。

● 使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニック パソコンサポート総合サイト
https://jp-pc-support.connect.panasonic.com/

パナソニックパソコン お客様ご相談センター	
電 話	フリーダイヤル  0120-873029 ※携帯電話からもご利用になれます。 ※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。 非通知に設定されている場合は「186-0120-873029」におかけください（はじめに「186」をダイヤル）。
・上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお願いいただく場合を含む）は (06)7634-8459 受付時間：9時～18時（月～土）※日、祝日、12/31～1/3を除く （パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております） ※中古製品および発売日から5年を越えた製品に対する技術相談料は有料です。	

● 修理に関するご相談は…

パナソニック コネクト 修理受付デスク	
電 話	フリーダイヤル  0120-05-8729 フリーダイヤルがご利用できない場合は 011-330-1911
F A X	ナビダイヤル  0570-00-8742 ナビダイヤルがご利用できない場合は 011-330-1912

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※ 2025年5月現在の情報です。これらの内容は予告なく変更する場合があります。
最新の情報は、次のURLをご参照ください。
https://connect.panasonic.com/jp-ja/pc_service-call

